

グループ名	ユニット名等	科目名	担当教員名	対象学年次	学期
自己発見	2単位 文化を知る	美術	茂木 一司	1年次	春

授業のキーワード	アートの学び、ワークショップ、コミュニケーション
授業の概要	本授業は、①生涯的に美術と関わるよう、アート＝美術の楽しみ方や意味・(社会的な)意義を学ぶこと、②「つくる」「みる」「はなす」ことで自己の中の感じたことや考えたことを表現し、伝達することによって、コミュニケーション力、プレゼンテーション力の育成を目的としています。講義及び演習(アートの制作/鑑賞をワークショップ形式)で授業を進めていきます。
期待される学習成果(目標)	この授業では、ことばや色・かたちによる表現および鑑賞を通じて自己表現やコミュニケーション活動を行う中で、広義のアートを学ぶことを目的としています。美術の得意・不得意に関係なく、積極的な参加を期待します。

授業展開

	テーマ	内 容		テーマ	内 容
第1講	ガイダンスとアイスブレイク(コミュニケーションゲーム)	授業の進め方や評価についてのガイダンスする。自己表現やコミュニケーションのための簡単な学びの導入を行う(アイスブレイク)。【特参するもの】新聞紙3日分、セロテープ、ガムテープ、スズランテープなど切紙、ホチキス、タコ糸 ※服装は清潔な服装で(シヤーム等)	第9講	メディアアートワークショップ①	アートカードを使って、見立てをテーマにしたコマ撮りアニメ(Padを使用)をつくる。【特参するもの】横罫紙 水性マーカーセット(ブロッキー8色太細字)、色紙 シール類 はさみ のり、ポストイット(75×25mm)
第2講	アートとは何か?そのはじまりと意味、アートと美術館	広義のアートを示すことについて講義する。美術から取り取れるアートの意味や大きな流れについて理解する。アートと美術館について(DVD鑑賞)【特参するもの】横罫紙 水性マーカーセット(ブロッキー8色太細字)、はさみ のり、ポストイット(75×25mm)	第10講	メディアアートワークショップ②	逆回しの映像をつくるワークショップ(Padを使用)。発表【特参するもの】横罫紙 水性マーカーセット(ブロッキー8色太細字)、色紙 シール類 はさみ のり、ポストイット(75×25mm)
第3講	きく・はなすワークショップ①	他者紹介を通して、きく・はなすことをひねりにやってみる。キューブ(6面体)のシールを使って、それをイメージで表現する。【特参するもの】横罫紙 水性マーカーセット(ブロッキー8色太細字)、色紙 シール類 はさみ のり、ポストイット(75×25mm)	第11講	メディアアートワークショップ③	アートカードを使って、見立てをテーマにしたコマ撮りアニメをつくる。発表【特参するもの】横罫紙 水性マーカーセット(ブロッキー8色太細字)、色紙 シール類 はさみ のり、ポストイット(75×25mm)
第4講	みる(鑑賞)・はなすワークショップ②	アートカードによるアートゲームをする。七色マジックシャーペンでカルタ取り。展覧会フリーカード(身体アニメーション)【特参するもの】横罫紙 水性マーカーセット(ブロッキー8色太細字)、色紙 シール類 はさみ のり、ポストイット(75×25mm)	第12講	日本美術の理解①	日本美術の絵+文字の表現形式を鑑賞および体系的に理解することを目的に、グループごとの制作をする。【特参するもの】横罫紙 水性マーカーセット(ブロッキー8色太細字)、色紙 シール類 はさみ のり、ポストイット(75×25mm)
第5講	みる(鑑賞)・はなすワークショップ②	アメリカ・アレナスのビデオを鑑賞し、対話型鑑賞の意義や方法を理解する。サンプルの絵画作品を使って、みんなで表現してみる。【特参するもの】横罫紙 水性マーカーセット(ブロッキー8色太細字)、色紙 シール類 はさみ のり、ポストイット(75×25mm)	第13講	日本美術の理解②	第12講で続き、グループごとの制作をする。【特参するもの】横罫紙 水性マーカーセット(ブロッキー8色太細字)、色紙 シール類 はさみ のり、ポストイット(75×25mm)
第6講	みる(鑑賞)・はなすワークショップ③	実例(美術館)で行って、ギャラリートークによる対話型鑑賞を体験する。受講生が対話型鑑賞のファシリテーターになって、実践する(グループ学習)。高崎美術館(予定)現地集合・解散	第14講	日本美術の理解③	制作したものを展覧会形式で鑑賞し合い、コメントしあう。最後ごとの取りを通してアイデアを共有する。【特参するもの】横罫紙 水性マーカーセット(ブロッキー8色太細字)、色紙 シール類 はさみ のり、ポストイット(75×25mm)
第7講	みる(鑑賞)・はなすワークショップ③	好きな絵本を持参し、グループで紹介し合う。短歌をつくり、解体して、グループで物語をつくり、劇化する。【特参するもの】横罫紙 水性マーカーセット(ブロッキー8色太細字)、色紙 シール類 はさみ のり、ポストイット(75×25mm)	第15講	まとめとふりかえり	レポート課題提示。授業全体のまとめ、各自ポートフォリオのまとめ、レポート作成のための質疑応答などを実施【特参するもの】横罫紙 水性マーカーセット(ブロッキー8色太細字)、色紙 シール類 はさみ のり、ポストイット(75×25mm)
第8講	みる(鑑賞)・はなすからただであわらすワークショップ	思ひ出布を持参し、グループで紹介し合う。短歌をつくり、解体して、グループで物語をつくり、劇化する。【特参するもの】思ひ出布(ビスタカ等の圧縮の課題。衣服でもよい)横罫紙 水性マーカーセット(ブロッキー8色太細字)、色紙 シール類 はさみ のり、ポストイット(75×25mm)	定期試験		試験途中ですべてレポートを加味した、個人またはグループでの指定したプレゼンテーション能力をみる試験を実施します。
評価方法		受講生ごとのフレクシオン(省察)のためのポートフォリオを課します。授業途中で特習を讀んでまとめるレポートを出します。受講生は授業で何を学んだかをポートフォリオで詳細に記述・考察し、次週ご提出/チェックを受けます。試験・レポート50%、ポートフォリオ50%(出席率や授業態度などの平常点を加味する)			
使用する教科書(必ず購入してください)			参 考 文 献		
茂木一司代表編集『協同と表現のワークショップ』東言堂、2010			田中日佐夫(監修)、すぐわかる日本の美術-絵画・仏像・やきもの&暮らしと美術、東京美術(増訂版)(2009/03) 宝木範義(監修)、すぐわかる西洋の美術-絵画・彫刻&建築と工芸(基本がすぐわかるシリーズ)、東京美術(2009/11)		